

平成 23 年度 芸術文化事業の状況（平成 23 年 4 月 1 日から平成 23 年 10 月 2 日期）

- ・ギャラリー、視聴覚ホール(定員 198 名)、交流アトリウム、文化活動室、会議室、和室、日本自分史センター及び文化情報プラザは文化フォーラム春日井・文芸館
- ・市民会館(定員 1,151 名)

1 自主文化事業

(1) 文芸系事業

事業名称	日時・場所など	事業内容	入場料等
日本自分史センター運営	4/1～10/2 日本自分史センター 9:00～19:00  来訪者 124 人	全国から寄贈される自分史図書による自分史図書館で、地下書庫にも多数保存。地域別、年代別など、自分史図書のデータベースづくりを進めるとともに、貸出にも対応。  蔵書数／ 7,068 タイトル 9,788 冊 寄贈受付／ 95 タイトル 147 冊	利用無料
自分史相談	毎週火・金曜日 13:00～17:00  相談件数 58 件	自分史づくりに関する各種相談を実施。  相談員／安藤紀夫、芳賀倫子 相談日数／50 日	相談無料
公募自分史	募集 7/1(金)～9/30(金)	掌編自分史(400字詰原稿用紙5～8枚程度の短い自分史)の全国公募。今年度のテーマは、「『食』の風景」。食べ物にまつわる様々なドラマを募集し、作品集を制作。  応募総数／241 作品	応募無料
自分史講座		自分史を書くために、文章作りの基本、原稿用紙の使い方等から、自分史作りのポイントなどを習得する講座。	
エッセイ講座	6/2(木)～8/4(木) 19:00～21:00 文化活動室	自分史普及のために、比較的身近なイメージのあるエッセイを題材に、文章表現のポイントをわかりやすく解説。日々の生活や自分自身を新	受講料 5,000 円

	受講者 22 人	たな視点で見つめなおすことで、表現力を高めた。全 10 回講座。 講師／芳賀倫子(日本自分史センター相談員)	
自分史作品通信 添削講座	4/1～10/2	来館が難しい人々を対象に、自分史作品の通信添削。	原稿用紙 ～5 枚 3,000 円 ～10 枚 5,000 円 ～15 枚 6,000 円

(2) 美術系事業

事業名称	日時・場所など	事業内容	入場料等
ホリ・ヒロシ人形展 —大正ロマンと夢二 とお江—  助成：財団法人せとしん地域振興協力基金	5/28 (土)～ 6/19(日) 10:00～17:00 ギャラリー  入場者 2,051 人	人形造形におけるひとつの芸術的極致を示す当代きっての人形師ホリ・ヒロシ。人形作家としてトップを走り続けるホリの作品を、市内のコレクター秘蔵のデビュー作から、自分史的作品、竹久夢二や谷崎潤一郎の名作をモチーフにした代表作までを集め展示。  等身大の人形 3 体 群像作品 8 種 作家コレクションの半衿 100 枚	一般 500 円
【関連企画】 人形舞と「人形舞 30 周年を迎えて」ミニ講演会	5/28 (土) 14:00～15:00 6/19 (日) 12:00～13:00 14:00～15:00 ギャラリー	人形作家であり、舞踊家でもあるホリ・ヒロシが独自に確立した舞台芸術・人形舞。等身大の人形を遣って作家自身も舞い、竹久夢二の代表作「黒船屋」を物語仕立てにしギャラリー内特設ステージにてオリジナル曲とともに公演。 出演／ホリ・ヒロシ	無料 (観覧会入場券必要)
【関連企画】 「盲目物語」朗読会	6/4 (土)、6/17 (金)、 14:00～14:30 ギャラリー	谷崎潤一郎作「盲目物語」をモチーフにしたホリ・ヒロシ制作のお市の方やお江の前で、原作を朗読。 協力／かすがい朗読研究会	無料 (観覧会入場券必要)
【関連企画】 映画「浮舟」上映会	6/5 (日) 10:30～16:30 (毎時 30 分から上映)	ホリ・ヒロシの人形が「源氏物語」の「宇治十帖」に出演した短編映画。 監督・脚本は、篠田正浩。1998 年制	無料

	開始、上映時間 20 分 /7 回上映) 視聴覚ホール  入場者 150 人	作。宇治市源氏物語ミュージアムの 映像展示作品。 映像提供・協力／宇治市源氏物語ミ ュージアム、表現社	
【関連企画】 「ホリ・ヒロシ人形 学校」体験教室一小 さな置人形・かたつ むりをつくるー	6/18 (土) 14:00~17:00  参加者 32 人	東京・世田谷と兵庫・芦屋でのみ開 校され、東海圏では初となる、ホ リ・ヒロシによる直接指導が話題と なった「人形学校」。初夏を表す、 かたつむりの人形づくりをレベル に応じて指導、初心者の方でも安心 して参加していただけた。	一般 5000 円
交流アトリウム空間 創出プロジェクト Shift Cube ①建部弥希展	開催期間 ①6/28~8/28 9:00~20:00 交流アトリウム	地域の大学連携事業として交流ア トリウムに設置された可動式展示 スペース Shift Cube で行う常設展 示事業。  さまざまな現代美術を文化フォー ラム春日井のエントランス空間に 展示、身近な鑑賞の機会を設けると ともに優れた地域の芸術家を紹介。 出品者／建部弥希(画家)	観覧無料

### (3) 舞台系事業

事業名称	日時・場所など	事業内容	入場料等
東京大衆歌謡楽団ア ウトリーチ公演	4/8 (金) 13:30~15:00 春日井市養護老人 ホーム  対象：入所者 57 人	東京の浅草や上野で、路上ライブを 主な活動としている、20 代を中心と したメンバーの「東京大衆歌謡楽 団」。春日井市養護老人ホームにて 出張コンサートを行い、入所者とデ イサービスの方々の前で演奏した。 入所者は唄に合わせて口ずさんだ り手拍子をしたり、懐かしい昭和歌 謡を楽しんだ。	
2011 お笑い夢ライ ブ in 春日井 共催／株式会社エム ズプロデュース	5/7 (土) ①12:00~14:10 ②15:00~17:10 市民会館	テレビや舞台などで活躍するお笑 い芸人によるライブ。出演はいとう あさこ、ナイツなど、バラエティ番 組でも活躍する面々。アンケートで も開催を希望する声が多かったお	一般 3,000 円

	<p>入場者</p> <p>①578 人</p> <p>②651 人</p>	<p>笑い公演だが、財団主催事業としてお笑い公演を行うのは平成 16 年度以来、7 年ぶりとなる。“春日井ネタ”をふんだんに織り交ぜた内容に会場から暖かい笑いが上がっていた。</p> <p>出演／いとうあさこ、ナイツ、響、Wコロソ、U字工事、狩野英孝、キップテン渡辺、ナオユキ</p>	
秦万里子コンサート	<p>5/28 (土)</p> <p>14:00～16:10</p> <p>市民会館</p> <p>入場者 579 人 (+主婦コーラス隊参加者 97 人)</p>	<p>半径 5 メートルの日常を歌にし、主婦たちの共感を得ている秦万里子。この公演のために主婦コーラス隊 (サボってないサボテンズ) を公募し、3 日間の猛特訓により、97 名がステージに上がった。市民参加型コンサートとして注目を集めた。</p> <p>出演／秦万里子、ゲスト・中島奏、サボってないサボテンズ</p>	<p>一般 3,000 円</p>
ザッハトルテ アウトリーチ公演	<p>6/9 (木)</p> <p>①10:30～11:00</p> <p>②11:30～12:00</p> <p>①ひかり第一幼稚園</p> <p>②春日井市東部子育て支援センター</p> <p>①対象:園児 350 人</p> <p>②対象:親子 30 組</p>	<p>アコーディオン、ギター、チェロの 3 人組、ザッハトルテによるアウトリーチ公演。チェロのヨース毛の出身校であるひかり第一幼稚園と、東部子育て支援センターの 2 箇所で開催。NHK おかあさんといっしょの中で歌われた「ドコノキノコ」など 3 曲を披露した。短時間の公演だったが、演奏に合わせて手拍子して盛り上がる姿が印象的だった。</p> <p>協力／スターボックス</p>	
塩谷哲 with ソルト・ストリングス コンサート 2011	<p>7/30 (土)</p> <p>18:00～20:00</p> <p>市民会館</p> <p>入場者 303 人</p> <p>共催／有限会社プラネットアーツ</p> <p>後援／春日井さくら</p>	<p>日本を代表する人気ピアニスト塩谷哲が、新進気鋭のストリングス・カルテットを結成し、初めてとなるコンサートを春日井で開催。ロビーでは塩スイーツも登場し、観客は音楽とスイーツのひとときを楽しんだ。</p>	<p>一般 4,500 円</p> <p>ペア 8,500 円</p>

ライオンズクラブ		出演／塩谷哲、ソルト・ストリングス (井上陽介、藤堂昌彦、徳永友美、岡さおり、結城貴弘) 協力／パティスリー メリ・メロ	
スーパーサプライズ 国立中国雑技団 ー 特別公演ー	7/31 (日) ①13:30～15:10 ②16:30～18:10 市民会館  入場者 ①542人 ②263人	世界トップレベルの技をほこる国立中国雑技団による公演。2本のポールの間を飛び移るポールアクロバットや、12人で自転車を漕ぐエキサイティング・バイクなどの大技に会場が沸いた。	一般 3,000円
春日井市民会館45周年×ウルトラマンシリーズ45周年 ウルトラマン スクリーン&ライブステージ  共催／森次エンターテインメント	8/28 (日) ①10:30～13:15 ②15:00～17:45 市民会館  入場者 ①451人 ②307人	夏休み最後の子ども企画として、また、春日井市民会館とウルトラマンシリーズの45周年記念企画として、森次エンターテインメントと共同主催。「ウルトラセブン」でモロボシ・ダン役を務めた森次晃嗣のトークショー、6体のヒーローと6体の怪獣によるライブステージ、映画「ウルトラマン物語」の上映を行い、ファン垂涎のイベントとして盛り上がった。また、タイアップでサンマルシェの夏祭りや落合公園の納涼祭りで販促イベントを行うなど、今までにない宣伝にも取り組んだ。  出演／森次晃嗣、ほか	シングル 2,500円 ファミリー 7,500円
円楽・たい平二人会	9/10 (日) 13:30～15:30 市民会館  入場者 1,096人 <b>完売</b>	日本テレビの人気長寿番組「笑点」でもお馴染みの、六代目三遊亭円楽と林家たい平による二人会。前座には大神楽の翁家勝丸と三遊亭楽大が登場。  チケット発売から3日で完売となった。	一般 3,500円

			出演／三遊亭円楽、林家たい平、翁家勝丸、三遊亭楽大	
かすがい芸術劇場	第70回 東京大衆歌謡 楽団コンサート	4/24 (日) 14:00～16:00 視聴覚ホール  入場者 187人 <b>完売</b>	古き良き昭和の流行歌を、アレンジを加えず当時のまま歌うスタイルは、年配の方を中心に喜ばれ、公演3週間前には完売の人気となった。「東京ラブソディ」「青い山脈」など、時に舞台と客席が一体となった歌声が会場に響き、来場者の満足度の高い公演内容だった。  出演／東京大衆歌謡楽団（高島孝太郎、高島雄次郎、高島玲、向井普宣）	一般 1,500円 シニア 1,000円 特割 (60歳以上)
	第71回 ザッハトルテ おかわり！	6/26 (日) 14:00～16:00 視聴覚ホール  入場者 198人 <b>完売</b>	アコーディオン、ギター、チェロの3人組、ザッハトルテによるライブ。彼らの手がける楽曲は、NHK おかあさんといっしょの中で歌われた「ドコノコノキノコ」や、アフラックのCM曲「アヒルのワルツ」でもお馴染み。2005年に一度かすがい芸術劇場で開催し、今回が2度目の出演となる。アーティスト出身地ということもあり、アットホームな雰囲気コンサートとなった。  出演／ザッハトルテ（都丸智栄、ウエッコ、ヨース毛）	一般 2,000円
かすがい日曜シネマ	オーケストラ！	5/15 (日) 入場者 ①138人 <b>完売</b> ②136人 <b>完売</b>	舞台芸術や音楽をテーマとした、良質なミニ・シアター系の映画を隔月で上映。事前に職員自身が映画を観た上で選定し、自信を持ってお薦めできる映画だけを上映している。映画上映前の、職員によるミニ・トークも好評。	一般 900円 ペア 1,700円 3回通し 2,500円
	小さな村の小さなダンサー	7/24 (日) 入場者 ①133人 <b>完売</b> ②134人 <b>完売</b>		
	風の前奏曲	9/25 (日) 入場者 ①127人	上映時間：①10:30～ ②14:00～ 上映場所：視聴覚ホール	

		②113 人		
昼コン&夜コン	4月から10月2日まで月2回、土曜日の昼と金曜日の夜に開催(計8回) 交流アトリウム  入場者 延べ2,398人	お喋りを交えた気軽に聴けるコンサート。クラシック音楽を中心に、ジャズなども取り入れた。  主な出演者は、中部地区で活躍する若手演奏家。今夏は、「夏の名フィルDAY!」と称し、名古屋フィルハーモニー交響楽団のメンバーも招聘した。  来場者からは、1口500円の協賛金を募り、176口(88,000円)が集まった。	入場無料	
アトリウム音楽祭	夏:6/18(土)～19(日) 秋:9/17(土)～18(日) 交流アトリウム  出演団体 延べ20団体 入場者 延べ1,600人	年4回、交流アトリウムで開催される市内外のグループによる音楽の祭典。	入場無料(運営協力費:5,000円/出演団体)	
2011年度フロントスタッフ	活動公演数17回 研修等5日間 登録人数36人 参加人数 延べ236人	市民に、来場者をもてなすボランティア・スタッフとして、当財団の自主文化事業に参加してもらうことにより、当財団の良き理解者・支援者を増やしていくための活動。	登録無料	
名古屋芸術大学提携インターンシップ・プログラム	8/18(木)～10/2(木)のうち4日間  受入学生 1人	名古屋芸術大学でアートマネジメントを学ぶ学生(音楽学部音楽文化創造学科3年生)を長期インターンとして受け入れ、自主事業と貸館事業の現場を体験してもらった。		

(4) 宣伝系事業

事業名称	日時・場所など	事業内容	入場料等
広報宣伝事業		自主事業の宣伝のみならず、当財団そのものを、より多くの市民に認知・理解・支援していただくための諸活動。	
文化情報プラザ運営	(毎日 9:00~20:00)	① 各種文化事業の情報提供（チラシ等の配架や書籍・雑誌の閲覧、近隣美術館・博物館の収蔵品図録の閲覧） ② 各種文化事業のチケット販売 ③ 自主事業のPR ④ 書籍・図録の販売	
情報誌「FORUM PRESS」発行	(隔月 10,000部)	当財団自主事業並びに文化フォーラム及び市民会館で行われる貸館事業などの情報を掲載した情報誌の発行。広告枠を拡大するとともに、広告獲得のための営業に力を入れ、安定した収入を見込める年間契約を確保した。	無料配布
ホームページ運営 (随時更新)		当財団の事業や施設案内、トピックス等をインターネット上で提供。また、ツイッターでの情報発信、双方向コミュニケーションに積極的に取り組み、フォロワー約 200 人を獲得。	
茂木大輔の生で聴く“のだめカウンタービレ”の音楽会 全国ツアー		かすがい市民文化財団が全国に先駆けて行った同公演でその企画・運営力が認められ、全国ツアーを展開している。構成・演出・映像製作・舞台監督を当財団スタッフが務め、これまで行われた全公演に参加している。 これにより、財団の企画運営力の向上と、パブリシティによる財団ならびに春日井市の認知度の向上を実現している。(62公演、延べ9万6千人動員)  平成23年度ツアー一覧 4/16 兵庫県立芸術文化センター（西宮市）※2回公演	

		5/23 神奈川県民ホール（横浜市） 8/10 愛知県芸術劇場（名古屋市） 計 4 公演実施																		
友の会事業	<p>会員数 804 人 新規入会者 179 人 更新者 625 人</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>会員区分</th> <th>人</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">新</td> <td>レギュラー</td> <td>642</td> </tr> <tr> <td>ゴールド</td> <td>118</td> </tr> <tr> <td>プラチナ</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">旧</td> <td>個人</td> <td>34</td> </tr> <tr> <td>ペア</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>団体</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>		会員区分	人	新	レギュラー	642	ゴールド	118	プラチナ	1	旧	個人	34	ペア	9	団体	0	<p>情報誌送付のほか、主催事業のチケット優先予約や割引、特別企画の実施など各種優待サービスを行うことで販売促進を図る。また、購入金額に応じてポイントを発行し、割引サービスも実施し、リピート率向上を図っている。会員資格を入会日から 1 年間とし、レギュラー、ゴールド、プラチナの各会員を有料で募集している。</p>	<p>年会費</p> <p>レギュラー 2,000 円 ゴールド 3,000 円 プラチナ 10,000 円</p>
	会員区分	人																		
新	レギュラー	642																		
	ゴールド	118																		
	プラチナ	1																		
旧	個人	34																		
	ペア	9																		
	団体	0																		
昼涼みプロジェクト	<p>7/21（木）～ 9/30（金） 9:00～17:00 ※62 日間 交流アトリウム</p> <p>利用者 延べ 2,853 人 （13:00～16:00 までの 3 時間で 30 分毎の定時観測）</p>	<p>東日本大震災の影響による電力供給不足を受けて、電力需要が高まる夏季日中に公共施設に集まり、家庭での節電を呼びかける「昼涼みプロジェクト」に急遽取り組んだ。交流アトリウムに昼涼みスペースを設け、来館者が気軽に利用できる空間を設けた。児童書や玩具などを置くことによって、親子での利用が多くみられ、終始賑わいをみせた。</p>	無料																	
<p>関連ワークショップ</p> <p>①団扇づくりワークショップ</p>	<p>7/21・7/22・7/29 3 回開催</p> <p>参加者 158 人</p>	<p>夏休み期間中の毎週金曜日にワークショップを開催。参加者が参加者を呼ぶ口コミの効果もあって、多くの人で賑わった。</p>																		
<p>関連ワークショップ</p> <p>②風鈴づくりワークショップ</p>	<p>8/12・8/19 2 回開催</p> <p>参加者 38 人</p>																			

関連ワークショップ ③ピアノミニコンサート	8/5 1回開催  参加者 30人		
プロモーション事業 「ウルトラマンメビウスがやってくる！」	7/18 (月祝) ①15:30～、 ②18:30～ ※2回公演 サンマルシェ(春日井市中央台)  入場者 約 150人	「ウルトラマン スクリーン&ライブステージ」公演の販売促進関連イベントを「きてみん祭 in サンマルシェ」で開催した。 同祭の主催者のひとつである高蔵寺ニュータウンセンター開発株式会社と共催で実施。	無料

## 2 受託文化事業

事業名称	日時・場所など	事業内容	入場料等
第60回記念春日井市民美術展覧会	8/20(土)～28(日) 9:00～16:30 (最終日16:00迄) 市庁舎 10・11・12階、ギャラリー、視聴覚ホール  入場者 14,210人  表彰式 8/28(日) 14:00～15:00 交流アトリウム	市内在住、在勤、在学者を対象とした公募展覧会。審査会員による参考作品も同時に展示。 応募数／ 日本画 69作品 洋画・版画 193作品 書 395作品 彫塑工芸 63作品 写真 259作品 参考作品 67作品 賞／ 市長賞、第60回記念賞、財団理事長賞、教育委員会賞、市議会議長賞、観光協会賞、奨励賞、委嘱特別賞	出品無料

## 3 共催事業

当期間内の事業開催なし